

福祉広報 かめおか

発行・亀阜地区社会福祉協議会 第51号



最後に、皆さま方のご健勝とご多幸を祈念いたします。

令和四年度もこれまで同様に地域の支え合いを大切にし、新たに「共助の基盤づくり事業」を立ち上げてまいります。これで亀阜社会の行事がそろい踏みいたします。今後も地域福祉の充実に、皆さま方・市社協のご指導、ご支援を頂きながら活動してまいります。

令和四年度は新型コロナウイルス感染症の長期化により福祉活動も制限される中、感染対策を講じ、会員・地域の皆さま方のご協力を頂きながら活動を進めてまいりました。この「福祉広報かめおか」にて活動報告させていただきます。

桜の便りも聞かれるようになりました。皆さま方におかれましては如何お過ごしでしょうか。

日頃は亀阜地区社会福祉協議会に格別のご支援とご協力を頂き誠にありがとうございました。

ご挨拶

亀阜地区社会福祉協議会

会長 中村輝雄



後半の記念講演では、講師に昭和女子大学理事長・総長坂東真理子先生をお迎えして、「鑄びない生き方」歳をかさねる人間の品格」と題し、軽快なおしゃべりで会場を盛り上げ、尚かつ直面する身近な問題を的確に指摘され、「出来ないことよりも今出来ることを大切に」と、アドバイスをいただきました。私達のこれから活動に活かして行けたらと思います。
(大会資料より)



「今日は若返ったようです。」「来年も参加したいです。」と、皆様の笑顔が印象的でした。
(森 記)

令和五年二月二十八日、亀阜コミュ二ティセンターにて第三回絵手紙交流会が開かれました。毎月の文通相手、香大防災士クラブの学生と、地域の人暮らしの高齢者が、年に一度顔を合わせての交流会です。

今回の交流内容

一、絵手紙文通相手との顔合せ

二、防災についての豆知識

文通の相手とペアになり、折り紙や防災のクイズに挑戦。今までお会いしていなくても、文通で繋がっているので、和気あいあいの和やかな雰囲気でした。

「今日は若返ったようです。」「来年も参加したいです。」と、皆様の笑顔が印象的でした。

今年は昨年以上の最強寒波に見舞われ、全国的にも厳しい寒さとなりました。加えて新型コロナウイルス感染症の収束もまだ見えない中で、制限された部分もありますが、何とか今日まで活動していました。

あ
と
が
き

高松市社会福祉大会にて

令和四年十一月二十九日（火）第六十六回高松市社会福祉大会が、レクザムホール（香川県県民ホール）にて、市内の福祉関係者等が一堂に会し開催されました。多年にわたり、社会福祉に尽力いたいた個人・団体の方々の表彰式が行われ、亀阜地区からは左記の皆さんのが授与されました。おめでとうございます。今後とも益々のご活躍をお祈り申します。

★瀬川敦子様（社会福祉事業奉仕者）
★太田幸子様（社会福祉事業奉仕者）
★坂東真理子先生をお迎えして、「鑄

びない生き方」歳をかさねる人間の品格」と題し、軽快なおしゃべりで会場を盛り上げ、尚かつ直面する身近な問題を的確に指摘され、「出来ないことよりも今出来るることを大切に」と、アドバイスをいただきました。私達のこれから活動に活かして行けたらと思います。
(大会資料より)

編集委員一同、この感動を、中学生のがんばりを少しでも伝えられたらと思い、本誌を作成しました。今後とも「福祉広報かめおか」をはじめとして、「コミセンだより」など地域情報を参考にして日々の生活にお役立ていただければ幸いです。

編集委員 石川哲也

この広報誌は、赤い羽根共同募金の助成により作成しています。

シンポジウム'23 開催

二月五日、県社会福祉総合センターにおいて、亀阜地区社会福祉協議会主催のシンポジウムが三年ぶりに開催されました。

高松市立紫雲中学校校長、溝渕隆弘先生による「紫雲中生のこの一年」と題した講演が行われました。最初に、ここ数年の学校現状のお話があり、校訓である『自主独立』という言葉を受けて、教育目標を「常に大志をいだき自主的にして責任と協力を重んずる」としたことや生徒数の推移の説明がありました。続いて、新型コロナ感染者が日本に始めてから、臨時休校が余儀なくされ、「靴箱に靴がない」という状況に非常に寂しさを覚えたというお話しがありました。軒並み行事も中止になりましたが、感染対策が浸透してきたおかげで、徐々に分散開催やオンラインでの実施という形で教育活動を進められるようになりました。そして「ウズコロナ」の生活になり、今年度

は運動会や音楽会を有観客で無事開催できたということでした。地域とのつながりや伝統も、三年間のコロナ禍で失われつつある中、今年度は「うどん県綱引き大会」で選手・スタッフとして生徒が活躍したことや「亀阜おやじの会」の方たちやP.T.Aと一緒にボランティア活動として校庭の清掃をしました。講演はプロジェクトを使つてわかりやすく進められていました。

続いて、紫雲中生徒の発表がありました。【生徒会本部役員】十一名の生徒会役員が、毎月目標を決めて活動し、校則の見直しなど、全生徒にアンケートをしています。「花いつばい運動」「小中連携あいさつ」を実施し、「服のプロジェクト」では、難民の方々に服を送つたという発表

もありました。そして最後に、紫雲中学校を良い学校にしていきましたと力強く宣言しました。

【放送部】一年生五名が、十個の早口言葉を、順番にお手本を示し会場の参加者と合唱しました。次に、絵本「ライフ」を朗読して物語の世界へといざないました。

【合唱部】一、二年生六名の部員が、清らかな若者のハーモニー、ゲド戦記「テルーの唄」、千と千尋の神隠し「いつも何度でも」、風立ちぬ「ひこうき雲」の四曲をアカペラで歌いました。マスクをしての歌唱でしたが、参加者の心にしつかりと届きました。

【吹奏楽部】最後は、一、二年生四十二名による吹奏楽部の迫力ある演奏がありました。サウンドオブミュージック「ドレミの歌」、ゴダイゴ「銀河鉄99」と続いた後に、全楽器のパート紹介がありました。フルート、オーボエ、クラリネット、サックス、パーカッショニ、トランペッタ、トロンボーン、ホルン、ユーフォニアム、チューバ、どのパートも堂々と演奏していました。「勇気100%」、「となりのトトロメドレー」と締めくくり、参加者は、最後まで演奏に魅了されました。

(団子・木村 記)



『紫雲中生のこの一年』(地域の中学校として)

—コロナ禍での生徒たちの成長—

高松市立紫雲中学校 校長 溝渕 隆 弘



地域の皆様には、日頃より生徒に温かい声掛けやご支援等ありがとうございます。おかげをもちまして、今年一年の教育活動の締めくくりを迎える季節となりました。今だ、新型コロナウイルス感染症が収まらず、幾度もの感染の波を潜り抜けることとなりました。引き続き皆様方のご健康をお祈りいたします。

さて、現在の中学校三年生は、ちょうど新型コロナウイルスが流行し始めた当時は小学校六年生でした。卒業間際に突然の学校閉鎖となり、楽しみにしていた卒業間行事もできず、式も卒業生と保護者のみの参加になつたのではありません。そして、二年生になつてからも感染対策のためその状況は変わらず、中学生としての行事もままならない中で一年間を終えています。そして、二年生になつて

地域の皆様には、日頃より生徒に温かい声掛けやご支援等ありがとうございます。おかげをもちまして、今年一年の教育活動の締めくくりを迎える季節となりました。今だ、新型コロナウイルス感染症が収まらず、幾度もの感染の波を潜り抜けることとなりました。引き続き皆様方のご健康をお祈りいたします。

さて、現在の中学校三年生は、

少しづつ周りの人との交流が進んでいます。中学生をずっと見ていて、辛抱することが多く、つらい

ではないかと半ば同情する気持ちもありました。しかし、この学

校に今年度四月から赴任した時から、その表情には中学生らしい

感じられました。それは、過去の中学生と比較しているのは大人だけであり、当の中学生は現状を踏

んでいました。そして、二年生になつてからも感染対策のためその状況は変わらず、中学生としての行事もままならない中で一年間を終えています。そして、二年生になつて

からも感染対策のためその状況は変わらず、中学生としての行事もままならない中で一年間を終えています。そして、二年生になつて

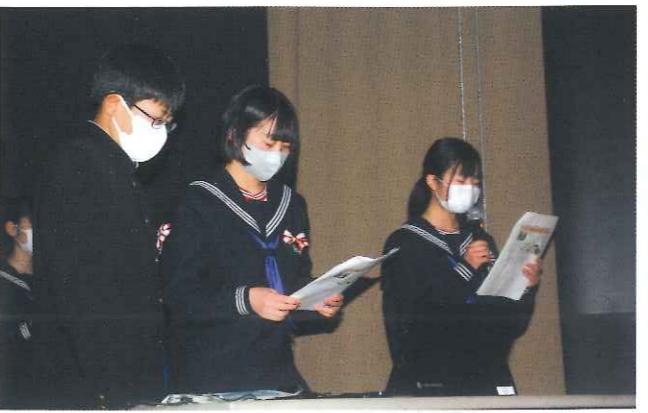
からも感染対策のためその状況は変わらず、



会場の風景



吹奏楽部 演奏



生徒会 本部役員の発表



生徒会 本部役員メンバー



会場の風景



青少年健全育成会 川原副会長のご挨拶



放送部 早口言葉の一場面



放送部メンバー

シンポジウムに参加して
紫雲中学校PTA会長
会長 図子 圭位子

コロナ禍での中学校生活。行事が軒並み中止になり、子どもたちの活躍を見る機会が無くなりました。ただただ、自分たちの命を守るために我慢でした。紫雲中生たちが、地域の皆さまの前で日頃の練習の成果をようやく披露でき本当に良かったです。一年間の活動をプロジェクトを使ってしつかり報告してくれた生徒会。放送部の早口こぼ楽しかったです！ 合唱部、すてきな歌声に自然と涙が出てきました。そして吹奏楽部、音楽はやっぱりいいなと改めて思える演奏でした。地域の皆さんのが笑顔で、そしていっぱい、いっぱい拍手を送つてくださっているのを見て、自分のことのようにうれしかったです。

私も紫雲中の卒業生です。当時は一学年五五〇人ほどいて知らない同級生がたくさんいました。今は半分ほどの人数ですが、だからこそ地域との関わりをもつと密に、そして紫雲中生の活躍を身近で見ていただきたいなど強く思いました。これからも陰ながらそのお手伝いができたら幸せです。



合唱部 アカペラ



合唱部メンバー



吹奏楽部 演奏



吹奏楽部メンバー

以上の方より亀阜地区社会福祉協議会に対し多額の御寄付を頂きました。厚くお礼申し上げます。

☆ 高松市赤十字奉仕団亀阜分団 様
匿名希望 様

御寄付頂いた方

福祉・介護に関するご相談ください。

ご相談・お問い合わせは、

社会福祉法人 高松市社会福祉協議会

福祉に関するご相談はこちら：087-811-5666
介護に関するご相談はこちら：087-806-0500



◎民生委員・児童委員一斉改選のお知らせ

☆新任の民生委員・児童委員

氏名	担当地区	住所・電話
大山明美	中野町1, 15~17, 28, 29 中央町18	中央町18-30 ☎ 861-2228
谷川恵子	西宝町一丁目1~5 西宝町二丁目11の一部(労住協14ビルのみ)	西宝町一丁目5-2 ☎ 833-0859
川田幸子	西宝町二丁目1~7, 11の一部(労住協14ビル以外), 12, 13 西宝町三丁目1~3	西宝町二丁目2-31 ☎ 834-9518
鈴木祐司	宮脇町二丁目28~30	宮脇町二丁目18-25 ☎ 835-9222
山本くみ江	天神前1~3, 8~10 中新町1, 2	天神前3-10 ☎ 835-1075

☆退任者 玉津島悦子（令和4年11月退任）長期にわたり民生委員活動ありがとうございました。

★ミニサロン in かめおか★ 令和4年度活動報告(抜粋)

本年度も昨年と同様に「コロナ禍」の中、地域で孤立しがちな高齢者や障がい者、子育て中の親などを対象に、交流の場や仲間づくりのために「ミニサロンかめおか」を開催することができました。ご参加ありがとうございました。

これからも「新しい生活様式」を守りながらチャレンジしていきます。

- 4/10 絵手紙を書いてみませんか！ — てまひま会かめおかについて
- 5/07 コットン(綿)を育ててみませんか！ — 花⇒コットンボール⇒ふわふわ綿花
- 5/17 お花の寄せ植えを楽しみましょう！ — 土いじりをして、心もリフレッシュ♥
- 5/09 栗林公園を散歩しましょう！ — 春編《風薰るよい季節となりましたね》
- 6/04 写経その二！ — 一緒に書きませんか？
- 6/21 鬼無歴史探訪はいかが？ — 【ほっくりさん】→【鬼退治】→【鬼無の観音さん】
- 6/26 トントン相撲中央部の戦い！ — 高齢者VS民生委員 讃岐弁はおもっしゃいで!!
- 7/15 お気に入りのうちわを作ろう！ — ハンカチ・ハギレを使ってマイうちわ作成!!
- 7/18 お盆の灯籠づくりをしましょう！ — 《興味のある方、まずは見学からどうぞ》
- 7/23 安心・安全な暮らし！ — 宮脇駐在所の平田巡査長から交通事故や詐欺のお話!!
- 7/29 コットンボール作り!! — ~カラフルな糸で手作りして、お部屋に飾りましょう~
- 7/30 四季を愛でませんか！ — うちわに夏らしい絵を描いて、一緒に楽しみましょう!!
- 10/09 ハーモニカの音色を秋風にのせて！ — 懐かしい曲を口ずさみ、体も心も癒され♪
- 10/18 かわいいミニバスケットを作ろう！ — 何を入れようかな？楽しみ～
- 10/18 ツボ押し — 手のひらで遊び心で…他者の手は触れない、手指でツボさがし
- 10/22 木の実を使って、秋のリースを作ろう！ — どんぐりや松ぼっくり、落ち葉を使って
- 10/23 やってみよう！ボッチャ — 赤と青のボールを投げて、気分はパラリンピック出場!!
- 10/25 のびのび元気体操！ — ~イスに座って~コロナに負けないからだ作りを!!
- 10/29 絵手紙(秋編)！ — 絵手紙で季節と一緒に感じませんか!!
- 11/12 オカリナ&三味線！ — ~どこか懐かしく~秋の日を楽しみませんか!!
- 11/18 八幡力フェ開きます！ — ちょボラしませんか？みんなでちょっとずつボランティア!!
- 11/25 栗林公園を散歩しましょう！ — 秋編《美しい自然を満喫しましょう》
- 11/27 絵手紙で年賀状を作りませんか！ — 手作りの「卯」の年賀状を作成しましょう!!
- 12/12 ミニサロンかめおか in 姥ヶ池！ — 来年の干支「卯」を小色紙に書いてみませんか!!
- 12/17 お正月飾りを楽しく！ — しめ縄を作ろう!!
- 12/19 恒例干支おりがみ！ — 《きれいなうさぎです》
- 1/20 ちょボラしませんか？ — タオルを切るだけ!!
- 1/29 はじめまして、フランス語講座！ — ボンジュール 1, アン 2, ドゥ 3, トロワ!!

